

小売物価統計調査における調査市町村交替について

1 市町村交替する必要性

小売物価統計調査の結果(市町村別平均価格)は消費者物価指数作成に用いられ、家計調査の結果に基づき作成されたウエイトにより全国指数が作成されるため、家計調査と同様の層化基準を用い小売物価統計調査の調査市町村を選定している。

家計調査において標本改正が行われ、平成 20 年 1 月調査から新たな層化基準が適用されたことから、小売物価統計調査においても調査市町村を交替する。

2 新層化基準の特徴

家計調査では国勢調査の結果を母集団情報として標本を設計しており、5年ごとに直近の国勢調査の結果を基に標本改正を実施している。平成 20 年標本改正は平成 17 年国勢調査の結果を用いて改正を行っているが、市町村合併により市町村数が減少したことを踏まえた層化基準の大幅な改正が行われている。

主な新層化基準の特徴は次のとおりである。

- (1) 市町村合併に伴い、人口 5 万以上の市が増加し、人口 5 万未満の市町村が減少したことに伴い、中都市(人口 15 万以上の市)及び小都市 A(人口 5 万以上 15 万未満の市)の区分に属する層の数が増加。
- (2) 市町村合併に伴い、町村に区分される市町村数が減少したため、小都市 B と町村の都市階級区分を統合。
- (3) 全国の層区分の数は現行と同じ 168 層に区分。

表 1 地方、都市階級別市町村数

	市町村数	県庁所在市	大都市 (県庁所在市以外)	中都市	小都市 A	小都市 B・町村		
						合計	小都市 B	町村
14 年 7 月 1 日 現在の市町村数	3,219	47	2	97	303	2,770	227	2,543
19 年 4 月 1 日 現在の市町村数	1,805	47	4	107	379	1,268	246	1,022
増減数	-1,414	0	2	10	76	-1,502	19	-1,521

表 2 地方、都市階級別層の数

	層の数	県庁所在市	大都市 (県庁所在市以外)	中都市	小都市 A	小都市 B・町村		
						合計	小都市 B	町村
旧層区分	168	47	2	22	28	69	21	48
新層区分	168	47	4	30	45	42	-	-
増減数	0	0	2	8	17	-27	-	-

沖縄県の小都市 A の層で小売物価統計調査の調査市町村を割り当てていないため、調査市町村数は 167 市町村となっている。

3 調査市町村の選定基準

家計調査の新層区分に基づき、各層区分から1つの市町村が調査市町村となるよう、以下の基準に基づき選定する。

なお、市町村の選定に当たっては、消費者物価指数の精度維持の観点から調査価格が地域を代表し得る価格であることが重要であるため、人口、小売店舗数、売上総額、一店舗あたりの平均売上額を参考に、層内を代表し得る市町村を選定する。

(1) 新層区分内に1つの旧調査市町村しか存在しない場合

(ア) 中都市・小都市A

新層区分内の現行の旧調査市をそのまま継続して調査する。

(イ) 小都市B・町村

当該層内の現行の旧調査市町村が当該層内を代表し得る場合には、原則として現行の旧調査市町村をそのまま継続して調査する。

(2) 新層区分内に複数の旧調査市町村が存在する場合

新層区分内に複数の旧調査市町村が存在する場合、当該層内を代表し得る都道府県の旧調査市町村を調査市町村として選定し他を廃止市町村とする。

(3) 新層区分内に旧調査市町村が存在しない場合

新層区分内に旧調査市町村が存在しない場合、当該層内を代表し得る都道府県の市町村を調査市町村として選定する。

(4) 市町村合併した市町村

現行の旧調査市町村が市町村合併している場合、合併後の市町村について上記(1)又は(2)と同様に扱う。

(5) 調査市町村の代表性の確保

旧調査市町村又は旧調査市町村が合併した先の市町村(上記(2)、(4))の例外として、ブロック内において代表性が確保し得ない場合には、代表性を確保し得る市町村を新たに選定する。(8市町)

表3 調査市町村の有無別層の数と市町村数

	層の数	市町村数
層内に旧調査市町村(地域)が1つ (原則として市町村交替をしない)	114	114
層内に旧調査市町村(地域)が複数 (いずれか1つを残す)	24	53
層内に旧調査市町村(地域)が存在 しない(調査市町村を選定する)	29	-

4 新層化基準に対応した調査地区数、調査品目の調整(参考1p1~2参照)

家計調査の層における小都市A以上の市町村数の増加により、現行の調査地区数等の割り当て基準では、小売物価統計調査全体の調査地区数等が増加し、現在の調査規模では対応できなくなる。そのため、都市階級ごとの調査地区数、調査品目数の調整を行う。

(1) 都市階級別の調査地区数の改正

(ア) 大都市については、調査地区数の区分を新設する。

今回新たに設置された政令指定都市については、現行の大都市の調査地区数を割り当てず、人口規模が小さい大都市について、新しい区分を新設する。

価格地区数 6地区、家賃地区数 15地区

(イ) 中都市以上の市については、結果の精度を確保するため、現状の調査地区数を維持する。

(ウ) 小都市 A を現行の小都市 B と同じ扱いにする。

価格地区数 3 2、家賃地区数 6 3

(エ) 小都市 B を現行の町村と同じ扱いにする。

価格地区数 2 1

(2) 都市階級別の調査品目数の改正

(ア) 中都市以上の市については、現状の調査品目数を維持する。

(イ) 小都市 A 及び小都市 B については、調査品目数を削減する。

・ 小都市 A 239 品目 207 品目 [32 品目 (調査区分「 」品目数分)]

・ 小都市 B 207 品目 140 品目 [67 品目 (調査区分「 」品目数分)]

表 4 - 1 都市階級、品目区分別調査地区数(現行の旧調査市町村)

都市階級		調査市町村数	A 品目	B 品目	C 品目	調査員数	家賃調査地区数
大都市 (政令指定都市及び東京都区部)	東京都区部	1	42	21	12	59	54
	大阪市	1	12	12	6	23	36
	横浜市、名古屋市、京都市、神戸市	4	12	6	2	16	24
	札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、広島市、福岡市	6	8	4	2	11	18
	川崎市、北九州市	2	8	4	2	10	18
県庁所在都市	上記以外の県庁所在市	35	4	3	2	6	9
中都市	人口 15 万以上の市	22	4	3	1	5	9
小都市 A	人口 5 万以上 15 万未満の市	27	<u>3</u>	<u>3</u>	1	4	6
小都市 B	人口 5 万未満の市	21	<u>2</u>	1	1	2	3
町村	町 村	48	1	1	1	1	3
合 計		167	565	410	233	750	1,212

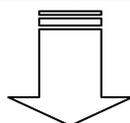


表 4 - 2 都市階級、品目区分別調査地区数(新調査市町村)

都市階級		調査市町村数	A 品目	B 品目	C 品目	調査員数	家賃調査地区数
大都市 (政令指定都市及び東京都区部)	東京都区部	1	42	21	12	59	54
	大阪市	1	12	12	6	23	36
	横浜市、名古屋市、京都市、神戸市	4	12	6	2	16	24
	札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、広島市、福岡市	6	8	4	2	11	18
	川崎市、北九州市	2	8	4	2	10	18
	新潟市、静岡市、浜松市、堺市	4	<u>6</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>8</u>	<u>15</u>
	県庁所在都市	上記以外の県庁所在市	33	4	3	2	6
中都市	人口 15 万以上の市	30	4	3	1	5	9
小都市 A	人口 5 万以上 15 万未満の市	44	<u>2</u>	<u>1</u>	1	2	3
小都市 B	人口 5 万未満の市	18	<u>1</u>	1	1	1	3
町村	町 村	24	1	1	1	1	3
合 計		167	572	376	232	742	1,215

5 調査地区設定替えが必要な市町村（参考2p3～4参照）

家計調査の層区分の変更に伴い、上記3、4の市町村及び人口が増加し都市階級が変更になった市町村等を踏まえ、小売物価統計調査の調査市町村の調査地区設定替え（新設も含む）を内容ごとに見ると以下のとおりとなる。この区分に従って、調査地区設定替えを実施する。

（ア）調査市町村の改廃 29市町村を廃止し29市町村を新設する。

層内に旧調査市町村が存在しない層区分が29あるため、それらの各層に対し調査市町村を選定する。

（イ）層内において代表性が低下した調査市町村の改廃 8市町を廃止し8市町を新設

層区分の変更に伴い、旧市町村が当該層区分の代表性し得なくなったため、代表性し得る市町村に交替することが望ましいと判断される市町村についても併せて交替させる。

（ウ）小都市A（人口5万以上15万未満の市）における削減 17市

現行と同様の総地区数及び調査員数となるようにするため、小都市Aにおいて調査市町村を継続して調査する調査地区数及び調査員数を調整しなければならない。そのため、調査地区数を3地区から2地区、調査員数を4名から2名に削減する。

（エ）小都市B（人口5万未満の市）における削減 9市

小都市Bは、町村と統合されるため、調査地区数及び調査員数を町村と同じ調査規模となるよう、調査地区数を2地区から1地区、調査員数を2名から1名に削減する。

（オ）人口が増加し都市階級が変更になった市町村 18市

人口の増加及び市町村合併により、当該市町村の人口階級が変更になったため、人口階級に応じて調査地区数及び調査員数を増加させる。

（カ）市町村合併により市町村域が拡大した市 6市

調査市町村としては継続して調査するものの、市町村合併により市町村域が拡大したため、価格調査地区設定替えを必要とする。

6 調査市町村の交替等の時期（参考3p5～6参照）

消費者物価指数の平成22年基準改定までに終了させるため、上記5（ア）～（オ）までについては、調査に用いるPDAの台数の実査上の制約等により、平成21年12月までの間に3回に分けて行う。（平成21年1月、21年9月及び22年1月から調査開始）

県庁所在都市、政令指定都市及び中都市については、21年1月又は22年1月から調査開始とする。

小都市A及び小都市B・町村については、21年12月までの間に3回に分けて交替を行う。

		都市階級						合計
		県庁所在市 (政令指定都市を含む)	政令指定都市	中都市	小都市A	小都市B・町村		
						小都市B	町村	
廃止	廃止市町村			1	7	3	26	37
新設	(ア)新設市町村		1	5	13	6	4	29
	(イ)層内の代表性を喪失した市町村			2	4	1	1	8
調査地区設定替え	(ウ)小都市Aの削減				17			17
	(エ)小都市Bの削減					9		9
	(オ)人口が増加し都市階級が変更になった市町村	2	1	3	10	2		18
	(カ)市町村合併により市町村域が拡大した市町村			6				6
	調査地区(域)が拡大しており、価格調査地区の設定替えを終了している市については、拡大後が考慮されていないため、今後見直しをする必要がある。	14						

新設………37市町
 地区設定替え………44市町
 ↓
 81市町

実施 21年度以降段階的に

小売物価統計調査 新調査市町村一覧

地方	都市階級	層番号	層化基準	〈参考〉		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
北海道	在県都市市所			札幌市		
	中都市	1	人口集中地区人口比率 90.0%未満	函館市		(北海道) 202 函館市、206 釧路市、213 苫小牧市
		2	人口集中地区人口比率 90.0%以上	旭川市		(北海道) 204 旭川市、207 帯広市
	小都市A	1	人口増減率 -3.0%以上	室蘭市		(北海道) 203 小樽市、205 室蘭市、230 登別市
		2	人口増減率 -2.9%~1.0%未満	岩見沢市	北見市	(北海道) 208 北見市、210 岩見沢市、235 石狩市
		3	人口増減率 1.0%以上	千歳市		(北海道) 217 江別市、224 千歳市、231 恵庭市、234 北広島市
	小都市B・町村	1	東部及び南部の海沿い	美幌町	釧路町	(北海道) 211 網走市、223 根室市、543 美幌町、545 斜里町、546 清里町、547 小清水町、552 佐呂間町、555 遠軽町、558 上湧別町、559 湧別町、564 大空町、601 日高町、602 平取町、604 新冠町、607 浦河町、608 様似町、609 えりも町、610 新ひだか町、638 中札内村、639 更別村、641 大樹町、642 広尾町、643 幕別町、645 豊頃町、649 浦幌町、661 釧路町、662 厚岸町、663 浜中町、664 標茶町、668 白糠町、691 別海町、692 中標津町、693 標津町、694 羅臼町
		2	中央部	美瑛市	滝川市	(北海道) 209 夕張市、215 美瑛市、216 芽別市、218 赤平市、220 士別市、222 三笠市、225 滝川市、226 砂川市、227 歌志内市、228 深川市、229 富良野市、303 当別町、304 新篠津村、423 南幌町、424 奈井江町、425 上砂川町、427 由仁町、428 長沼町、429 栗山町、430 月形町、431 浦臼町、432 新十津川町、433 妹背牛町、434 秩父別町、436 雨竜町、437 北竜町、438 沼田町、452 鷹栖町、453 東神楽町、455 比布町、459 美瑛町、460 上富良野町、461 中富良野町、464 和寒町、465 剣淵町
		3	南西部	倶知安町	松前町	(北海道) 233 伊達市、236 北斗市、331 松前町、332 福島町、333 知内町、334 木古内町、337 七飯町、343 鹿部町、345 森町、346 八雲町、347 長万部町、361 江差町、362 上ノ国町、363 厚沢部町、364 乙部町、367 奥尻町、370 今金町、371 せたな町、391 島牧村、392 寿都町、393 黒松内町、394 蘭越町、395 ニセコ町、396 真狩村、397 留寿都村、398 喜茂別町、399 京極町、400 倶知安町、401 共和町、402 岩内町、403 泊村、404 神恵内村、405 積丹町、406 古平町、407 礼文町、408 余市町、409 赤井川村、571 豊浦町、575 壮瞥町、578 白老町、581 厚真町、584 洞爺湖町、585 安平町、586 むかわ町
		4	北部及び山地部	名寄市	稚内市	(北海道) 212 留萌市、214 稚内市、219 紋別市、221 名寄市、439 幌加内町、454 当麻町、456 愛別町、457 上川町、458 東川町、462 南富良野町、463 占冠村、468 下川町、469 美深町、470 音威子府村、471 中川町、481 増毛町、482 小平町、483 苫前町、484 羽幌町、485 初山別村、486 遠別町、487 天塩町、488 幌延町、511 猿払村、512 浜頓別町、513 中頓別町、514 枝幸町、516 豊富町、517 礼文町、518 利尻町、519 利尻富士町、544 津別町、549 訓子府町、550 置戸町、560 滝上町、561 興部町、562 西興部村、563 雄武町、631 音更町、632 土幌町、633 上土幌町、634 鹿追町、635 新得町、636 清水町、637 芽室町、644 池田町、646 本別町、647 足寄町、648 陸別町、665 弟子屈町、667 鶴居村
在県都市市所			青森市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市	(青森県)、(岩手県)、(宮城県)、(秋田県)、(山形県)、(福島県)		
中都市	1	人口集中地区人口比率 65.0%未満	石巻市		(青森県) 202 弘前市 (宮城県) 202 石巻市 (福島県) 204 いわき市	
	2	人口集中地区人口比率 65.0%以上	郡山市		(岩手県) 203 八戸市 (福島県) 203 郡山市	
小都市A	1	第1次産業就業者数比率 8.9%未満	むつ市		(青森県) 208 むつ市 (岩手県) 206 北上市 (宮城県) 203 塩竈市、207 名取市、209 多賀城市 (山形県) 202 米沢市 (福島県) 202 会津若松市、205 白河市	
	2	第1次産業就業者数比率 8.9~11.0%未満	鶴岡市		(岩手県) 202 宮古市 (宮城県) 215 大崎市 (秋田県) 202 能代市、204 大館市 (山形県) 203 鶴岡市、204 酒田市 (福島県) 212 南相馬市	
	3	第1次産業就業者数比率 11.0%以上、人口増減率 -3.53%未満	湯沢市		(宮城県) 205 気仙沼市、212 登米市、213 栗原市 (秋田県) 203 横手市、207 湯沢市、210 由利本荘市、212 大仙市 (福島県) 208 喜多方市、210 二本松市	
	4	第1次産業就業者数比率 11.0%以上、人口増減率 -3.53%以上	奥州市	一関市	(青森県) 205 五所川原市、206 十和田市 (岩手県) 205 花巻市、209 一関市、215 奥州市 (山形県) 210 天童市 (福島県) 207 須賀川市、213 伊達市	

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
東北	小都市B・町村	1	中部及び南部太平洋側	利府町	大船渡市	(岩手県) 203 大船渡市、210 陸前高田市、211 釜石市、461 大槌町、482 山田町 (宮城県) 208 角田市、211 岩沼市、214 東松島市、323 柴田町、341 丸森町、361 亙理町、362 山元町、401 松島町、404 七ヶ浜町、406 利府町、581 女川町、603 本吉町、606 南三陸町 (福島県) 209 相馬市、541 広野町、542 楡葉町、543 富岡町、545 大熊町、546 双葉町、547 浪江町、561 新地町
		2	北部太平洋側及び日本海側	三沢市	深浦町	(青森県) 207 三沢市、209 つがる市、301 平内町、303 今別町、304 蓬田村、307 外ヶ浜町、321 鯨ヶ沢町、323 深浦町、343 西目屋村、381 板柳町、384 鶴田町、387 中泊町、401 野辺地町、402 七戸町、405 六戸町、406 横浜町、408 東北町、411 六ヶ所村、412 おいらせ町、423 大間町、424 東通村、425 風間浦村、426 佐井村、442 五戸町、446 階上町 (岩手県) 207 久慈市、483 岩泉町、484 田野畑村、485 普代村、503 野田村、507 洋野市 (秋田県) 206 男鹿市、211 潟上市、214 にかほ市、346 藤里町、348 三種町、349 八峰町、363 八郎潟町、366 井川町、368 大潟村、(山形県) 461 遊佐町
		3	東部内陸地域及び山地部	二戸市	白石市	(青森県) 441 三戸町、443 田子町、445 南部町、450 新郷村 (岩手県) 208 遠野市、213 二戸市、214 八幡平市、301 磐石町、302 葛巻町、303 岩手町、305 滝沢村、321 紫波町、322 矢巾町、366 西和賀町、381 金ヶ崎町、402 平泉町、422 藤沢町、441 住田町、487 川井村、501 軽米町、506 九戸村、524 一戸町 (宮城県) 206 白石市、301 蔵王町、302 七ヶ宿町、321 大河原町、322 村田町、324 川崎町、421 大和町、422 大郷町、423 富谷町、424 大衡村、444 色麻町、445 加美町、501 涌谷町、505 美里町
		4	西部内陸地域及び山地部	庄内町	戸沢村	(青森県) 204 黒石市、210 平川市、361 藤崎町、362 大鰐町、367 田舎館村 (秋田県) 209 鹿角市、213 北秋田市、215 仙北市、303 小坂町、327 上小阿仁村、361 五城目町、434 美郷町、463 羽後町、464 東成瀬村 (山形県) 205 新庄市、206 寒河江市、208 村山市、211 東根市、212 尾花沢市、301 山辺町、302 中山町、321 河北町、322 西川町、323 朝日町、324 大江町、341 大石田町、361 金山町、362 最上町、363 舟形町、364 真室川町、365 大蔵村、366 鮭川村、367 戸沢村、426 三川町、428 庄内町
		5	南部内陸地域及び山地部	川俣町	田村市	(山形県) 207 上山市、209 長井市、213 南陽市、381 高島町、382 川西町、401 小国町、402 白鷹町、403 飯豊町 (福島県) 211 田村市、214 本宮市、301 桑折町、303 国見町、308 川俣町、309 飯野町、322 大玉村、342 鏡石町、344 天栄村、362 下郷町、364 檜枝岐村、367 只見町、368 南会津町、402 北塩原村、405 西会津町、407 磐梯町、408 猪苗代町、421 会津坂下町、422 湯川村、423 柳津町、444 三島町、445 金山町、446 昭和村、447 会津美里町、461 西郷村、464 泉崎村、465 中島村、466 矢吹町、481 棚倉町、482 矢祭町、483 埴町、484 鮫川村、501 石川町、502 玉川村、503 平田村、504 浅川町、505 古殿町、521 三春町、522 小野町、544 川内村、548 葛尾村、564 飯館村
関東	中都市	在県都市所		水戸市、宇都宮市、前橋市、さいたま市、千葉市、区部、横浜市、甲府市、長野市		(茨城県)、(栃木県)、(群馬県)、(埼玉県)、(千葉県)、(東京都)、(神奈川県)、(山梨県)、(長野県)
		定政都令市指		川崎市		(神奈川県)
		1	人口集中地区人口比率 61.0%未満、第2次産業就業者数比率 32.0%未満	熊谷市		(茨城県) 220 つくば市 (群馬県) 202 高崎市 (埼玉県) 202 熊谷市 (千葉県) 219 市原市
		2	人口集中地区人口比率 61.0%未満、第2次産業就業者数比率 32.0%以上	足利市		(茨城県) 221 ひたちなか市 (栃木県) 202 足利市、208 小山市 (群馬県) 204 伊勢崎市、205 太田市 (長野県) 203 上田市
		3	人口集中地区人口比率 61.0~93.0%未満、 第2次産業就業者数比率 20.5%以上	佐倉市		(千葉県) 212 佐倉市、217 柏市、220 流山市
4	人口集中地区人口比率 61.0~93.0%未満、 第2次産業就業者数比率 20.5%以上、 人口増減率-0.6%未満	日立市		(茨城県) 202 日立市 (埼玉県) 214 春日部市、215 狭山市 (神奈川県) 206 小田原市		
5	人口集中地区人口比率 61.0~93.0%未満、 第2次産業就業者数比率 24.0%以上、人口増減率 -0.6~1.0%未満	松本市		(埼玉県) 201 川越市 (千葉県) 208 野田市 (神奈川県) 211 秦野市 (長野県) 202 松本市		

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
関東	中都市	6	人口集中地区人口比率 61.0～93.0%未満、 第2次産業就業者数比率20.5%以上、 人口増減率 1.0～4.0%未満、世帯主の65歳以上 世帯数比率 24.0%未満	厚木市		(埼玉県) 222 越谷市 (神奈川県) 209 相模原市、212 厚木市
		7	人口集中地区人口比率 61.0～93.0% 未満、第2次産業就業者数比率 20.5%以上、人口増減率 1.0～4.0% 未満、世帯主の65歳以上世帯数比率 24.0%以上	所沢市		(埼玉県) 208 所沢市、219 上尾市、230 新座市 (神奈川県) 203 平塚市
		8	人口集中地区人口比率 61.0～93.0% 未満、第2次産業就業者数比率 20.5%以上、人口増減率 4.0%以上	八王子市		(千葉県) 221 八千代市 (東京都) 201 八王子市、209 町田市
		9	人口集中地区人口比率 93.0～95.0%未満	横須賀市		(神奈川県) 201 横須賀市、205 藤沢市、207 茅ヶ崎市
		10	人口集中地区人口比率 95.0～98.8% 未満、第2次産業就業者数比率 20.0%未満	立川市		(千葉県) 203 市川市、204 船橋市 (東京都) 202 立川市 (神奈川県) 204 鎌倉市
		11	人口集中地区人口比率 95.0～98.8% 未満、第2次産業就業者数比率20.0% 以上	川口市		(埼玉県) 203 川口市 (千葉県) 207 松戸市
		12	人口集中地区人口比率 98.8～100.0%未満	浦安市		(埼玉県) 221 草加市 (千葉県) 216 習志野市、227 浦安市 (東京都) 212 日野市 (神奈川県) 213 大和市
		13	人口集中地区人口比率 100.0%	府中市		(東京都) 204 三鷹市、206 府中市、208 調布市、211 小平市、 229 西東京市
	小都市A	1	人口集中地区人口比率 15.0%未満	安中市		(茨城県) 216 笠間市、226 那珂市、227 筑西市、234 鉾田市、 236 小見玉市 (栃木県) 206 日光市 (群馬県) 211 安中市 (千葉県) 215 旭市、226 富津市、230 八街市、236 香取市、 237 山武市 (山梨県) 208 南アルプス市、211 笛吹市 (長野県) 220 安曇野市
		2	人口集中地区人口比率 15.0～59.0% 未満、第1次産業就業者数比率 5.8% 未満	茂原市		(茨城県) 204 古河市、208 龍ヶ崎市、222 鹿嶋市 (栃木県) 203 栃木市、204 佐野市 (群馬県) 207 館林市 (埼玉県) 207 秩父市、210 加須市、212 東松山市、216 羽生市 (千葉県) 210 茂原市、225 君津市 (長野県) 206 諏訪市
		3	人口集中地区人口比率15.0～59.0% 未満、第1次産業就業者数比率5.8～ 9.3%未満	本庄市		(茨城県) 207 結城市、211 常総市、232 神栖市 (栃木県) 205 鹿沼市、209 真岡市、213 那須塩原市、216 下野市 (群馬県) 208 渋川市、209 藤岡市、212 みどり市 (埼玉県) 211 本庄市 (千葉県) 211 成田市、213 東金市、229 袖ヶ浦市 (長野県) 214 茅野市
		4	人口集中地区人口比率 15.0～59.0% 未満、第1次産業就業者数比率 9.3% 以上	伊那市	佐久市	(茨城県) 205 石岡市、212 常陸太田市、228 板東市 (栃木県) 210 大田原市 (群馬県) 206 沼田市、210 富岡市 (埼玉県) 218 深谷市 (千葉県) 202 銚子市、205 館山市、233 富里市 (長野県) 205 飯田市、207 須坂市、209 伊那市、215 塩尻市、 217 佐久市、218 千曲市
		5	人口集中地区人口比率 59.0～70.0%未満	木更津市		(茨城県) 203 土浦市、224 守谷市 (群馬県) 203 桐生市 (埼玉県) 206 行田市、209 飯能市、238 蓮田市、239 坂戸市、 240 幸手市、242 日高市 (千葉県) 206 木更津市、228 四街道市、231 印西市、232 白井市 (山梨県) 202 富士吉田市
6		人口集中地区人口比率 70.0～82.0%未満	伊勢原市		(茨城県) 217 取手市、219 牛久市 (埼玉県) 217 鴻巣市、231 桶川市、232 久喜市、233 北本市、 241 鶴ヶ島市、243 吉川市 (東京都) 205 青梅市、228 あきる野市 (神奈川県) 214 伊勢原市 (山梨県) 210 甲斐市	

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
関東	小都市B・町村	7	人口集中地区人口比率 82.0~99.6%未滿、第2次産業就業者数比率 25.5%未滿	朝霞市		(埼玉県) 227 朝霞市、228 志木市、229 和光市 (千葉県) 222 我孫子市、224 鎌ヶ谷市 (東京都) 215 国立市、220 東大和市、221 清瀬市、224 多摩市、225 稲城市 (神奈川県) 208 逗子市
		8	人口集中地区人口比率 82.0~99.6%未滿、第2次産業就業者数比率 25.5%以上	海老名市	座間市	(埼玉県) 225 入間市、234 八潮市、235 富士見市、237 三郷市、245 ふじみ野市 (東京都) 223 武蔵村山市、227 羽村市 (神奈川県) 215 海老名市、216 座間市、218 綾瀬市 (長野県) 204 岡谷市
		9	人口集中地区人口比率 99.6%以上	東村山市		(埼玉県) 223 蕨市、224 戸田市、226 鳩ヶ谷市 (東京都) 203 武蔵野市、207 昭島市、210 小金井市、213 東村山市、214 国分寺市、218 福生市、219 狛江市、222 東久留米市
	小都市B・町村	1	北部太平洋側	つくばみらい市		(茨城県) 210 下妻市、214 高萩市、215 北茨城市、223 潮来市、225 常陸大宮市、229 稲敷市、230 かすみがうら市、231 桜川市、233 行方市、235 つくばみらい市、302 茨城町、309 大洗町、310 城里町、341 東海村、364 大子町、442 美浦村、443 阿見町、447 河内町、521 八千代町、564 利根町 (千葉県) 322 酒々井町、325 印旛村、328 本埜村、329 栄町、342 神崎町、349 東庄町
		2	北部山地部	草津町	みなかみ町	(栃木県) 211 矢板市、214 さくら市、215 那須烏山市、342 益子町、343 茂木町、344 市貝町、345 芳賀町、384 塩谷町、386 高根沢町、407 那須町、411 那珂川町 (群馬県) 303 富士見村、344 榛東村、345 吉岡町、363 吉井町、366 上野村、367 神流町、382 下仁田町、383 南牧村、384 甘楽町、421 中之条町、424 長野原町、425 嬬恋村、426 草津町、427 六合村、428 高山村、429 東吾妻町、443 片品村、444 川場村、448 昭和村、449 みなかみ町、464 玉村町 (埼玉県) 343 小川町、361 横瀬町、362 皆野町、363 長瀨町、365 小鹿野町、369 東秩父村、381 美里町、383 神川町、385 上里町、408 寄居町
		3	中央部	藤岡町		(茨城県) 542 五霞町、546 境町 (栃木県) 301 上三川町、321 西方町、341 二宮町、361 壬生町、364 野木町、365 大平町、366 藤岡町、367 岩舟町、368 都賀町、521 板倉町、522 明和町、523 千代田町、524 大泉町、525 邑楽町 (埼玉県) 301 伊奈町、324 三芳町、421 騎西町、424 北川辺町、425 大利根町、442 宮代町、445 白岡町、446 菖蒲町、461 栗橋町、462 鷲宮町、464 杉戸町、465 松伏町
		4	南部太平洋側及び島嶼	湯河原町	真鶴町	(千葉県) 218 勝浦市、223 鴨川市、234 南房総市、235 匝瑳市、238 いすみ市、347 多古町、402 大網白里町、403 九十九里町、409 芝山町、410 横芝光町、421 一宮町、422 陸沢町、423 長生村、424 白子町、426 長柄町、427 長南町、441 大多喜町、443 御宿町、463 鋸南町 (東京都) 361 大島町、362 利島村、363 新島村、364 神津島村、381 三宅村、382 御蔵島村、401 八丈町、402 青ヶ島村、421 小笠原村 (神奈川県) 210 三浦市、301 葉山町、321 寒川町、341 大磯町、342 二宮町、361 中井町、362 大井町、383 真鶴町、384 湯河原町
		5	西部及び東部内陸地域	市川三郷町	北杜市	(埼玉県) 326 毛呂山町、327 越生町、341 滑川町、342 嵐山町、346 川島町、347 吉見町、348 鳩山町、349 ときがわ町、303 瑞穂町 (東京都) 305 日の出町、307 檜原村、308 奥多摩町 (神奈川県) 217 南足柄市、363 松田町、364 山北町、366 開成町、382 箱根町、401 愛川町、402 清川村 (山梨県) 204 都留市、205 山梨市、206 大月市、207 韮崎市、209 北杜市、212 上野原市、213 甲州市、214 中央市、346 市川三郷町、361 増徳町、362 鯉沢町、364 早川町、365 身延町、366 南部町、384 昭和町、422 道志村、423 西桂町、424 忍野村、425 山中湖村、429 鳴沢村、430 富士河口湖町、442 小菅村、443 丹波山村
		6	内陸地域	小諸市		(長野県) 208 小諸市、210 駒ヶ根市、211 中野市、212 大町市、213 飯山市、219 東御市、303 小海町、304 川上村、305 南牧村、306 南相木村、307 北相木村、309 佐久穂町、321 軽井沢町、323 御代田町、324 立科町、349 青木村、350 長和町、361 下諏訪町、362 富士見町、363 原村、382 辰野町、383 箕輪町、384 飯島町、385 南箕輪村、386 中川村、388 宮田村、402 松川町、403 高森町、404 阿南町、406 清内路村、407 阿智村、409 平谷村、410 根羽村、411 下條村、412 売木村、413 天龍村、414 泰阜村、415 喬木村、416 豊丘村、417 大鹿村、422 上松町、423 南木曾町、425 木祖村、429 王滝村、430 大桑村、432 木曾町、446 麻績村、448 生坂村、449 波田町、450 山形村、451 朝日村、452 筑北村、481 池田町、482 松川村、485 白馬村、486 小谷村、521 坂城町、541 小布施町、543 高山村、561 山ノ内町、562 木島平村、563 野沢温泉村、581 信州新町、583 信濃町、588 小川村、589 中条村、590 飯綱町、602 栄村
		北陸	在都庁市所	新潟市、富山市、金沢市、福井市		(新潟県)、(富山県)、(石川県)、(福井県)

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市				
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村					
北陸	中都市	1		長岡市		(新潟県) 202 長岡市、222 上越市 (富山県) 202 高岡市				
		小都市A	1	人口集中地区人口比率 40%未満、人口増減率 0.4%未満	加賀市	七尾市	(新潟県) 224 佐渡市、210 十日町市、226 南魚沼市 (富山県) 205 氷見市、210 南砺市 (石川県) 206 加賀市、202 七尾市 (福井県) 209 越前市			
			2	人口集中地区人口比率 40%未満、人口増減率 0.4%以上	射水市		(富山県) 211 射水市 (石川県) 203 小松市、210 白山市 (福井県) 207 鯖江市、210 坂井市			
	小都市B・町村	1	北部日本海側	糸魚川市	魚津市	(新潟県) 209 加茂市、211 見附市、212 村上市、216 糸魚川市、227 胎内市、307 聖籠町、342 弥彦村、361 田上町、405 出雲崎町、504 刈羽村、582 荒川町、583 神林村、585 山北町、586 粟島浦村 (富山県) 204 魚津市、206 滑川市、207 黒部市、321 舟橋村、342 入善町、343 朝日町、				
						2	南部日本海及び能登半島	穴水町	能美市	(石川県) 204 輪島市、205 珠洲市、207 羽咋市、209 かほく市、211 能美市、324 川北町、344 野々市町、361 津幡町、365 内灘町、384 志賀町、386 宝達志水町、407 中能登町、461 穴水町、463 能登町 (福井県) 204 小浜市、208 あわら市、404 南越前町、423 越前町、442 美浜町、481 高浜町、483 おおい町501 若狭町
						3	山地部	小千谷市		(新潟県) 208 小千谷市、217 妙高市、223 阿賀野市、225 魚沼市、385 阿賀町、441 川口町、461 湯沢町、482 津南町、581 関川村、584 朝日村 (富山県) 208 砺波市、209 小矢部市、322 上市町、323 立山町 (福井県) 205 大野市、206 勝山市、322 永平寺町、382 池田町
		在県都市市所			岐阜市、静岡市、名古屋市、津市	(岐阜県)、(静岡県)、(愛知県)、(三重県)				
	定都令市指			浜松市	(静岡県)					
	東海	中都市	1	人口集中地区人口比率 65.9%未満	松阪市		(岐阜県) 202 大垣市 (静岡県) 211 磐田市 (愛知県) 211 豊田市 (三重県) 204 松阪市、207 鈴鹿市			
			2	人口集中地区人口比率 65.9～72.9%未満	豊橋市	一宮市	(愛知県) 201 豊橋市、203 一宮市、212 安城市 202 四日市市			
3			人口集中地区人口比率 72.9%以上	富士市	春日井市	(静岡県) 203 沼津市、210 富士市 (愛知県) 202 岡崎市、206 春日井市				
小都市A		1	人口集中地区人口比率 37.0%未満	関市		(岐阜県) 205 関市、206 中津川市、209 羽島市、210 恵那市、211 美濃加茂市、214 可児市、216 瑞穂市 (静岡県) 213 掛川市、215 御殿場市、216 袋井市、220 裾野市、226 牧之原市 (愛知県) 221 新城市、231 田原市、232 愛西市 (三重県) 215 志摩市、216 伊賀市				
				2	人口集中地区人口比率 37.0～72.0%未満、人口増減率 1.3%未満	蒲郡市	江南市	(岐阜県) 203 高山市、204 多治見市、212 土岐市 (静岡県) 208 伊東市、209 島田市、214 藤枝市、225 伊豆の国市 (愛知県) 208 津島市、214 蒲郡市、217 江南市、220 稲沢市 (三重県) 203 伊勢市、208 名張市		
		3	人口集中地区人口比率 37.0～72.0%未満、人口増減率 1.3%以上	桑名市	豊川市	(岐阜県) 213 各務原市 (静岡県) 207 富士宮市、212 焼津市 (愛知県) 207 豊川市、213 西尾市、215 犬山市、216 常滑市、223 大府市、224 知多市、230 日進市 (三重県) 205 桑名市				
		4	人口集中地区人口比率 72.0%以上	刈谷市	碧南市	(静岡県) 206 三島市 (愛知県) 204 瀬戸市、205 半田市、209 碧南市、210 刈谷市、219 小牧市、222 東海市、225 知立市、226 尾張旭市、229 豊明市、233 清須市、234 北名古屋市				
小都市B・町村		1	東部太平洋側	小山町	函南町	(静岡県) 205 熱海市、219 下田市、221 湖西市、222 伊豆市、223 御前崎市、224 菊川市、301 東伊豆町、302 河津町、304 南伊豆町、305 松崎町、306 西伊豆町、325 函南町、341 清水町、342 長泉町、344 小山町、361 芝川町、381 富士川町、383 由比町、401 岡部町、402 大井川町、424 吉田町、426 川根町、429 川根本町、461 森町、503 新居町 (愛知県) 561 設楽町、562 東栄町、563 豊根村				
						2	南部太平洋側及び伊勢湾・三河湾周辺	美浜町	武豊町	(愛知県) 227 高浜市、235 弥富市、425 蟹江町、427 飛島村、441 阿久比町、442 東浦町、445 南知多町、446 美浜町、447 武豊町、481 一色町、482 吉良町、483 幡豆町、501 幸田町、601 音羽町、603 小坂井町、604 御津町 (三重県) 209 尾鷲市、211 鳥羽市、212 熊野市、303 木曾岬町、343 朝日町、344 川越町、442 明和町、472 南伊勢町、543 紀北町、561 御浜町、562 紀宝町

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
		3	中央部	笠松町	瑞浪市	(岐阜県) 208 瑞浪市、221 海津市、302 岐南町、303 笠松町、341 養老町、382 輪之内町、383 安八町、501 坂祝町、521 御嵩町 (愛知県) 228 岩倉市、302 東郷町、304 長久手町、342 豊山町、345 春日町、361 大口町、362 扶桑町、421 七宝町、422 美和町、423 甚目寺町、424 大治町、521 三好町
		4	第1,2,3層に分類されない主に山地部	美濃市	本巣市	(岐阜県) 207 美濃市、215 山県市、217 飛騨市、218 本巣市、219 郡上市、220 下呂市、361 垂井町、362 関ヶ原町、381 神戸町、401 揖斐川町、403 大野町、404 池田町、421 北方町、502 富加町、503 川辺町、504 七宗町、505 八百津町、506 白川町、507 東白川村、604 白川村 (三重県) 210 亀山市、214 いなべ市、324 東員町、341 菰野町、441 多気町、443 大台町、461 玉城町、470 度会町、471 大紀町
近畿	在県庁市所			大津市、京都市、大阪市、神戸市、奈良市、和歌山市		(滋賀県)、(京都府)、(大阪府)、(兵庫県)、(奈良県)、(和歌山県)
	定都令市指			堺市		(大阪府)
	中都市	1	人口集中地区人口比率 88.0%未満	姫路市		(大阪府) 202 岸和田市、219 和泉市 (兵庫県) 201 姫路市、210 加古川市
		2	人口集中地区人口比率 88.0~96.0%未満	西宮市		(兵庫県) 203 明石市、204 西宮市、214 宝塚市、217 川西市
		3	人口集中地区人口比率 96.0~97.8%未満	枚方市		(大阪府) 207 高槻市、210 枚方市、211 茨木市、215 寝屋川市
		4	人口集中地区人口比率 97.8~100.0%未満	東大阪市		(京都府) 204 宇治市 (大阪府) 212 八尾市、227 東大阪市
		5	人口集中地区人口比率 100.0%	伊丹市		(大阪府) 203 豊中市、205 吹田市 (兵庫県) 202 尼崎市、207 伊丹市
	小都市A	1	65歳以上世帯数比率 25.0%未満、人口集中地区人口比率 76.0%未満	京田辺市	木津川市	(滋賀県) 206 草津市、207 守山市、208 栗東市、211 湖南市 (京都府) 206 亀岡市、211 京田辺市、214 木津川市 (兵庫県) 219 三田市 (奈良県) 209 生駒市、210 香芝市 (和歌山県) 209 岩出市
		2	65歳以上世帯数比率 25.0%未満、人口集中地区人口比率 76.0~93.0%未満	富田林市		(京都府) 210 八幡市 (大阪府) 208 貝塚市、213 泉佐野市、214 富田林市、228 泉南市、229 四條畷市、230 交野市、231 大阪狭山市、232 阪南市 (兵庫県) 216 高砂市 (奈良県) 205 橿原市
		3	65歳以上世帯数比率 25.0%未満、人口集中地区人口比率 93.0%以上	箕面市		(京都府) 208 向日市、209 長岡京市 (大阪府) 206 泉大津市、218 大東市、220 箕面市、221 柏原市、223 門真市、224 摂津市、225 高石市
		4	65歳以上世帯数比率 25.0%以上、第1次産業就業者数比率 6.0%未満、人口増減率 -2.0%未満	舞鶴市		(京都府) 202 舞鶴市、207 城陽市 (大阪府) 209 守口市、216 河内長野市、217 松原市 (奈良県) 202 大和高田市、203 大和郡山市、206 桜井市
		5	65歳以上世帯数比率 25.0%以上、第1次産業就業者数比率 6.0%未満、人口増減率 -2.0%以上	彦根市	たつの市	(滋賀県) 202 彦根市、203 長浜市、204 近江八幡市、209 甲賀市、213 東近江市 (大阪府) 204 池田市、222 羽曳野市、226 藤井寺市 (兵庫県) 206 芦屋市、212 赤穂市、215 三木市、229 たつの市
		6	65歳以上世帯数比率 25.0%以上、第1次産業就業者数比率 6.0%以上	橋本市	紀の川市	(滋賀県) 212 高島市 (京都府) 201 福知山市、212 京丹後市 (兵庫県) 205 洲本市、209 豊岡市、223 丹波市、224 南あわじ市 (奈良県) 204 天理市 (和歌山県) 202 海南市、203 橋本市、206 田辺市、208 紀の川市
	小都市B・町村	1	滋賀県、京都府及び兵庫県で65歳以上世帯数比率 32.5%未満	小野市	野洲市	(滋賀県) 210 野洲市、381 安土町、383 日野町、384 竜王町、425 愛荘町、441 豊郷町、442 甲良町、482 虎姫町、483 湖北町、501 高月町 (京都府) 303 大山崎町、322 久御山町、343 井手町、344 宇治田原町、366 精華町 (兵庫県) 218 小野市、220 加西市、228 加東市、301 猪名川町、365 多可町、381 稲美町、382 播磨町、443 福崎町、464 太子町、481 上郡町
		2	滋賀県、京都府及び兵庫県で65歳以上世帯数比率 32.5%以上	佐用町	市川町	(滋賀県) 214 米原市、443 多賀町、502 木之本町、503 余呉町、504 西浅井町 (京都府) 203 綾部市、205 宮津市、213 南丹市、364 笠置町、365 和束町、367 南山城村、407 京丹波町、463 伊根町、465 与謝野町 (兵庫県) 208 相生市、213 西脇市、221 篠山市、222 養父市、225 朝来市、226 淡路市、227 宍粟市、442 市川町、446 神河町、501 佐用町、585 香美町、586 新温泉町

地方	都市階級	層番号	層化基準	〈参考〉		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
		3	大阪府、奈良県及び和歌山県で65歳以上世帯数比率 31.0%未満	田原本町	平郡町	(大阪府) 301 島本町、321 豊能町、322 能勢町、341 忠岡町、361 熊取町、362 田尻町、381 太子町、382 河南町、383 千早赤阪村(奈良県) 211 葛城市、342 平群町、343 三郷町、344 斑鳩町、345 安堵町、361 川西町、363 田原本町、424 上牧町、425 王寺町、426 広陵町、427 河合町、442 大淀町(和歌山県) 361 湯浅町、362 広川町、404 上富田町
		4	大阪府、奈良県及び和歌山県で65歳以上世帯数比率 31.0%以上	那智勝浦町	有田市	(大阪府) 366 岬町(奈良県) 207 五條市、208 御所市、212 宇陀市、322 山添村、362 三宅町、385 曾爾村、386 御杖村、401 高取町、402 明日香村、441 吉野町、443 下市町、444 黒滝村、446 天川村、447 野迫川村、449 十津川村、450 下北山村、451 上北山村、452 川上村、453 東吉野村(和歌山県) 204 有田市、205 御坊市、207 新宮市、304 紀美野町、341 かつらぎ町、343 九度山町、344 高野町、366 有田川町、381 美浜町、382 日高町、383 由良町、390 印南町、391 みなべ町、392 日高川町、401 白浜町、406 すさみ町、421 那智勝浦町、422 太地町、424 古座川町、427 北山村、428 串本町
中国	在県都市市所			鳥取市、松江市、岡山市、広島市、山口市		(鳥取県)、(島根県)、(岡山県)、(広島県)、(山口県)
	中都市	1	人口増減率0.0%未満	宇部市		(広島県) 202 呉市、205 尾道市(山口県) 201 下関市、202 宇部市、215 周南市
		2	人口増減率 0.0%以上	福山市		(岡山県) 202 倉敷市(広島県) 207 福山市、212 東広島市
	小都市A	1	第1次産業就業者数比率 4.8%未満	山陽小野田市		(岡山県) 204 玉野市(広島県) 213 廿日市市(山口県) 206 防府市、207 下松市、210 光市、216 山陽小野田市
		2	第1次産業就業者数比率 4.8~8.0%未満	津山市		(鳥取県) 202 米子市(岡山県) 203 津山市、205 笠岡市、208 総社市(山口県) 208 岩国市
		3	第1次産業就業者数比率 8.0%以上	三原市		(鳥取県) 203 倉吉市(島根県) 202 浜田市、203 出雲市、204 益田市(岡山県) 214 真庭市(広島県) 204 三原市、209 三次市(山口県) 204 萩市
	小都市B・町村	1	西部瀬戸内海側	田布施町	府中町	(広島県) 203 竹原市、211 大竹市、215 江田島市、302 府中町、304 海田町、307 熊野町、309 坂町、431 大崎上島町(山口県) 212 柳井市、305 周防大島町、321 和木町、341 上関町、343 田布施町、344 平生町
		2	東部瀬戸内海側	井原市		(岡山県) 207 井原市、209 高梁市、211 備前市、212 瀬戸内市、213 赤磐市、216 浅口市、346 和気町、423 早島町、445 里庄町、461 矢掛町、663 久米南町、681 吉備中央町(広島県) 208 府中市、462 世羅町、545 神石高原町
		3	東部日本海側及び東部山地部	岩美町	北栄町	(鳥取県) 204 境港市、302 岩美町、325 若桜町、328 智頭町、329 八頭町、364 三朝町、370 湯梨浜町、371 琴浦町、372 北栄町、384 日吉津村、386 大山町、389 南部町、390 伯耆町、401 日南町、402 日野町、403 江府町(島根県) 206 安来市、304 東出雲町、343 奥出雲町(岡山県) 210 新見市、215 美作市、586 新庄村、606 鏡野町、622 勝央町、623 奈義町、643 西粟倉村、666 美咲町
		4	西部日本海側及び西部山地部	大田市	雲南市	(島根県) 205 大田市、207 江津市、209 雲南市、386 飯南町、401 斐川町、441 川本町、448 美郷町、449 邑南町、501 津和野町、505 吉賀町、525 海士町、526 西ノ島町、527 知夫村、528 隠岐の島町(広島県) 210 庄原市、214 安芸高田市、368 安芸太田町、369 北広島町(山口県) 211 長門市、213 美祢市、461 美東町、462 秋芳町、502 阿武町、504 阿東町
四国	在県都市市所			徳島市、高松市、松山市、高知市		(徳島県)、(香川県)、(愛媛県)、(高知県)
	中都市	1	—	今治市		愛媛県) 202 今治市
	小都市A	1	—	丸亀市		(徳島県) 202 鳴門市、204 阿南市(香川県) 202 丸亀市、203 坂出市、205 観音寺市、206 さぬき市、208 二豊市(愛媛県) 203 宇和島市、205 新居浜市、206 西条市、207 大洲市、213 四国中央市(高知県) 204 南国市
	小都市B・町村	1	瀬戸内海側	普通寺市	八幡浜市	(香川県) 204 普通寺市、207 東かがわ市、322 土庄町、324 小豆島町、341 三木町、364 直島町、386 宇多津町、387 綾川町、403 琴平町、404 多度津町、406 まんのう町(愛媛県) 204 八幡浜市、210 伊予市、214 西予市、356 上島町、401 松前町、402 砥部町、422 内子町、442 伊方町

地方	都市階級	層番号	層化基準	〈参考〉		層に含まれる市
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村	
四国		2	太平洋側	四万十町	四万十市	(徳島県) 203 小松島市、383 牟岐町、387 美波町、388 海陽町、401 松茂町、402 北島町 (愛媛県) 506 愛南町 (高知県) 202 室戸市、203 安芸市、205 土佐市、206 須崎市、208 宿毛市、209 土佐清水市、210 四万十市、211 香南市、301 東洋町、302 奈半利町、303 田野町、304 安田町、305 北川村、306 馬路村、307 芸西村、383 春野町、401 中土佐町、402 佐川町、410 日高村、412 四万十町、424 大月町、427 三原村、428 黒潮町
		3	山地部	三好市	板野町	(徳島県) 205 吉野川市、206 阿波市、207 美馬市、208 三好市、301 勝浦町、302 上勝町、321 佐那河内村、341 石井町、342 神山町、368 那賀町、403 藍住町、404 板野町、405 上板町、468 つるぎ町、489 東みよし町 (愛媛県) 215 東温市、386 久万高原町、484 松野町、488 鬼北町 (高知県) 212 香美市、341 本山町、344 大豊町、363 土佐町、364 大川村、386 いの町、387 仁淀川町、403 越知町、405 禰原町、411 津野町
九州	在都府市			福岡市、佐賀市、長崎市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市		(福岡県)、(佐賀県)、(長崎県)、(熊本県)、(大分県) (宮崎県)、(鹿児島県)
	定都令市			北九州市		(福岡県)
	中都市	1	—	佐世保市		(福岡県) 203 久留米市 (長崎県) 202 佐世保市 (宮崎県) 202 都城市
	小都市A	1	人口集中地区人口比率 15.8%未満	出水市	日置市	(福岡県) 228 朝倉市 (佐賀県) 206 武雄市 (長崎県) 214 南島原市 (熊本県) 210 菊池市、213 宇城市 (大分県) 211 宇佐市 (鹿児島県) 208 出水市、216 日置市
		2	人口集中地区人口比率 15.8~35.0%未満 人口増減率-2.3%未満	柳川市		(福岡県) 207 柳川市 (熊本県) 208 山鹿市、215 天草市 (大分県) 205 佐伯市 (鹿児島県) 215 薩摩川内市
		3	人口集中地区人口比率 15.8~35.0%未満 人口増減率 -2.3%以上	唐津市		(佐賀県) 202 唐津市、205 伊万里市 (熊本県) 206 玉名市 (大分県) 203 中津市 (鹿児島県) 203 鹿屋市
		4	人口集中地区人口比率 35.5~42.8%未満	日田市		(福岡県) 206 田川市、213 行橋市 (長崎県) 203 島原市、204 諫早市 (大分県) 204 日田市 (鹿児島県) 218 霧島市
		5	人口集中地区人口比率 42.8~47.6%未満	八代市		(福岡県) 205 飯塚市、220 宗像市 (熊本県) 202 八代市、204 荒尾市
		6	人口集中地区人口比率 47.6%以上 人口増減率 0.0%未満	延岡市		(福岡県) 202 大牟田市、204 直方市、224 福津市 (宮崎県) 203 延岡市、206 日向市
		7	人口集中地区人口比率 47.6%以上 人口増減率 0.0~4.0%未満	大野城市		(福岡県) 218 春日市、219 大野城市、221 太宰府市、223 古賀市 (大分県) 202 別府市
8		人口集中地区人口比率 47.6%以上 人口増減率 4.0%以上	筑紫野市	小都市	(福岡県) 216 小郡市、217 筑紫野市、222 前原市 (佐賀県) 203 鳥栖市 (長崎県) 205 大村市 (熊本県) 216 合志市	
小都市B・町村	1	北部	岡垣町		(福岡県) 215 中間市、226 宮若市、305 那珂川町、341 宇美町、342 篠栗町、343 志免町、344 須恵町、345 新宮町、348 久山町、349 粕屋町、381 芦屋町、382 水巻町、383 岡垣町、384 遠賀町、401 小竹町、402 鞍手町、447 筑前町、462 二丈町、463 志摩町、503 大刀洗町 (佐賀県) 210 神埼市、327 吉野ヶ里町、341 基山町、345 上峰町、346 みやき町	
	2	北西部日本海側及び有明海周辺	平戸市		(佐賀県) 204 多久市、207 鹿島市、208 小城市、209 嬉野市、302 川副町、303 東与賀町、304 久保田町、387 玄海町、401 有田町、423 大町町、424 江北町、425 白石町、441 太良町 (長崎県) 207 平戸市、208 松浦市、209 対馬市、210 壱岐市、211 五島市、212 西海市、213 雲仙市、307 長与町、308 時津町、321 東彼杵町、322 川棚町、323 波佐見町、383 小値賀町、388 江迎町、389 鹿町町、391 佐々町、411 新上五島町 (熊本県) 212 上天草市、531 苓北町	

地方	都市階級	層番号	層化基準	<参考>		層に含まれる市	
				(新)小売調査調査市町村	家計調査調査市町村		
九州	小都市B・町村	3	中部地域	人吉市		(福岡県) 210 八女市、211 筑後市、212 大川市、225 うきは市、229 みやま市、522 大木町、541 黒木町、543 立花町、544 広川町、545 矢部村、546 星野村 (熊本県) 203 人吉市、205 水俣市、211 宇土市、341 城南町、342 富合町、348 美里町、364 玉東町、367 南関町、368 長洲町、369 和水町、385 植木町、403 大津町、404 菊陽町、432 西原村、441 御船町、442 嘉島町、443 益城町、444 甲佐町、468 氷川町、482 芦北町、484 津奈木町、501 錦町、510 相良村、511 五木村、512 山江村、513 球磨村	
		4	北東部(福岡県東部及び大分県全域)	国東市		(福岡県) 214 豊前市、227 嘉麻市、421 桂川町、448 東峰村、601 香春町、602 添田町、604 糸田町、605 川崎町、608 大任町、609 赤村、610 福智町、621 苅田町、625 みやこ町、642 吉富町、646 上毛町、647 築上町 (大分県) 206 臼杵市、207 津久見市、208 竹田市、209 豊後高田市、210 杵築市、212 豊後大野市、213 由布市、214 国東市、322 姫島村、341 日出町、461 九重町、462 玖珠町	
		5	東部太平洋側及び山地部	高原町	小林市	(熊本県) 214 阿蘇市、423 南小国町、424 小国町、425 産山村、428 高森町、433 南阿蘇村、447 山都町、505 多良木町、506 湯前町、507 水上村、514 あさぎり町 (宮崎県) 204 日南市、205 小林市、207 串間市、208 西都市、209 えびの市、301 清武町、321 北郷町、322 南郷町、341 三股町、361 高原町、362 野尻町、382 国富町、383 綾町、401 高鍋町、402 新富町、403 西米良村、404 木城町、405 川南町、406 都農町、421 門川町、429 諸塚村、430 椎葉村、431 美郷町、441 高千穂町、442 日之影町、443 五ヶ瀬町 (鹿児島県) 209 大口市、392 さつま町、421 菱刈町、452 湧水町	
		6	南部及び島嶼(鹿児島県北部を除く鹿児島県全域)	肝付町	曾於市	(鹿児島県) 204 枕崎市、206 阿久根市、210 指宿市、213 西之表市、214 垂水市、217 曾於市、219 いちき串木野市、220 南さつま市、221 志布志市、222 奄美市、303 三島村、304 十島村、323 穎娃町、344 知覧町、345 川辺町、404 長島町、441 加治木町、442 始良町、443 蒲生町、468 大崎町、482 東串良町、490 錦江町、491 南大隅町、492 肝付町、501 中種子町、502 南種子町、503 上屋久町、504 屋久町、523 大和村、524 宇検村、525 瀬戸内町、527 龍郷町、529 喜界町、530 徳之島町、531 天城町、532 伊仙町、533 和泊町、534 知名町、535 与論町	
		在県都市市所			那覇市		(沖縄県)
		沖縄	小都市A	1	第1次産業就業者数比率1.0%未満	宜野湾市	
2	第1次産業就業者数比率1.0~5.0%未満			沖縄市		(沖縄県) 211 沖縄市、212 豊見城市	
3	第1次産業就業者数比率5.0~10.0%未満			名護市		(沖縄県) 209 名護市、210 糸満市、213 うるま市	
4	第1次産業就業者数比率10.0%以上			宮古島市		(沖縄県) 214 宮古島市	
小都市B・町村	1		北部及び中部	本部町	伊江村	(沖縄県) 301 国頭村、302 大宜味村、303 東村、306 今帰仁村、308 本部町、311 恩納村、313 宜野座村、314 金武町、315 伊江村、324 読谷村、325 嘉手納町、326 北谷町	
	2		南部	与那原町		(沖縄県) 215 南城市、327 北中城村、328 中城村、329 西原町、348 与那原町、350 南風原町、362 八重瀬町	
	3		島嶼	石垣市		(沖縄県) 207 石垣市、353 渡嘉敷村、354 座間味村、355 粟国村、356 渡名喜村、357 南大東村、358 北大東村、359 伊平屋村、360 伊是名村、361 久米島町、375 多良間村、381 竹富町、382 与那国町	

※ 沖縄県の小都市Aの層で小売物価統計調査の調査市町村を割り当てていないため、調査市町村数は167市町村となっている。